

2023年度国際ジュニア大会自費参加基準及びエントリー要項

- 1 出場資格
 - (1) ①令和4年度ジュニアナショナル(U-19)選手
②令和4年度ジュニアナショナル(U-16)選手
上記以外の下記大会個人戦出場者
③令和4・5年度全日本ジュニアバドミントン選手権大会
④令和4・5年度全国高校総合体育大会バドミントン競技大会
⑤令和4年度全国高校選抜バドミントン選手権大会
⑥令和4・5年度全日本ジュニアバドミントン選手権大会(新人の部)
⑦令和4・5年度全国中学校バドミントン大会
※(ただし、全ての年度を跨ぐ大会については最新の大会結果を適用する)
 - (2) 大会エントリーの上限はエントリーしようとする国際大会を基準日として、過去52週間で下記のとおり許可する。
 1. 上記①: 6大会
 2. 上記②: 4大会
 3. 上記③・④・⑤ベスト8以上: 4大会
 4. 上記③・④・⑤出場者及び⑥・⑦ベスト8以上: 2大会
(国内開催の国際大会は対象外とする)※(適用期間は令和5年4月1日から令和6年3月31日の1年間)
 - (3) 外国人選手とのペアリングは認めない。
- 2 エントリー種目
 - (1) 上限を2種目までとする。
 - (2) 有資格者同士の組み替えは認める。
 - (3) 日本からのエントリーは8複8単を上限とし、エントリー優先順位は上記出場資格(2)記載の順とする。
- 3 対象大会 世界ジュニアランキング及びアジアジュニアランキング対象となる大会。
- 4 選手参加 学校長及び保護者の許可を受けること。
- 5 引率 1チームにつき、学校長が認める引率者1名をつけること。
(ジュニアナショナル派遣コーチは、協会派遣選手のコーチングに専念するため、勤務校の選手が自費参加を希望する場合は、別に学校長が認める引率者1名をつけること)
- 6 大会エントリー
 - (1) 該当大会エントリー締切りの14日前までに、国際ジュニア大会参加申込書および保護者同意書(学校長および保護者承諾の上、署名/捺印のあるもの)のスクリーンデータを日本協会担当者へEメールで申し込むこと。
 - (2) 該当大会のエントリーは日本協会で行う。また、大会参加に関する手配、保険等、必要事項は自費参加基準に準ずる。
- 7 その他 ジュニアランキングポイントが発生しない海外でのオープン大会参加の場合、上記基準を厳守し各所属校またはクラブで直接エントリーを行うこと。ただし、事前に日本協会に連絡すること。
- 8 問合せ先 舩田 圭太(強化本部テクニカルエキスパート) k-masuda@badminton.or.jp